



ご入園、ご進級おめでとうございます♪新年度を迎え、新しい生活に期待や緊張、それぞれ色々な思いがあるかと思います。年度当初は、緊張から疲れやすくなっていますのでご家庭では、ゆっくり休養できるようにご配慮をおねがいします。また、今年度も引き続き、コロナウイルス対策としての検温や体調管理、3密を意識した生活を心がけ、お子さんの様子を気にかけて頂けたらと思います。



体調不良時のお願い



保育中に発熱したり具合が悪くなった時や、仮に、体温が38℃以下でも、一般状態（機嫌、顔色、食欲、睡眠状態、呼吸、咳、鼻汁、下痢、嘔吐など）から判断して、お迎えのお願いを連絡いたします。また、感染症が疑われる時も同様です。**（コロナウイルス感染拡大期間中では平熱以上受け入れ不可・玄関先検温あり）**

お迎えを待つ間は、できるだけ側についてお世話させていただきますが、病気の際は心細いものです…。お仕事でご多忙かと思いますが、連絡いたしましたらご都合をつけて頂き、早めのお迎えをお願いします。

※体調不良で入院し、退院後すぐ(翌日)の受け入れはできません。しっかりと医師の指示を守りましょう。

※緊急連絡先が出張や外出などで異なる時は、必ず知らせて下さい。



お薬について



基本的に保育園で薬の与薬は行っていません。やむを得ず薬を持参される場合は、下記の要項を必ず守ってください。



- 医師の処方以外の薬はお預かりできません。
- お薬依頼書に必要事項を記入・捺印してください。
- 1回分のみ持参してください。
- 薬に名前を明記してください。
(1包ずつ)
- 登園時に必ず職員に手渡ししてください。(お薬依頼書がない、手渡しではなく内容の確認がとれないとき等は与薬はいたしません)

感染関係のお知らせ

集団生活ですので、発生時に蔓延を防ぐために
とても大切です。ご協力をお願いします



○園では、感染症回復後の登園の際に、感染症の種類によって、主治医記入の登園許可書、または保護者記入の登園届を提出していただいております。入園のしおりに記載されているのでその都度確認をお願い致します。プリントアウトできます。不明な点はお声をおかけください。

○特に診断のない発熱があった時、集団生活に適應できる目安は、解熱後24時間を経過した後です。解熱剤を飲んでいたり、座薬を入れての登園は控えていただくようお願いいたします。

○感染症発生時、お知らせを入口掲示板に掲示しますのでご覧ください。

○感染症発生時に受診する際には、「今、保育園で〇〇と診断されたお子さんがいます」とお伝えください。診断の参考にさせていただきます。

○発熱、嘔吐、下痢症状がある場合や感染症を発生している保護者の方やご兄弟をお連れの際の送迎は、玄関での対応とさせていただきます。ご遠慮なくインターフォンを押して、その場でお待ちください。



❖ 予防接種後は、副反応による発熱等に備え保護者の方の見守りが必要です。休日または降園後に受けていただくようお願いいたします。

❖ ホクナリンテープを貼っている時は職員にお知らせください。テープが万が一はがれてしまった際には、誤食防止のため園で処分させていただきますのでご了承ください。